

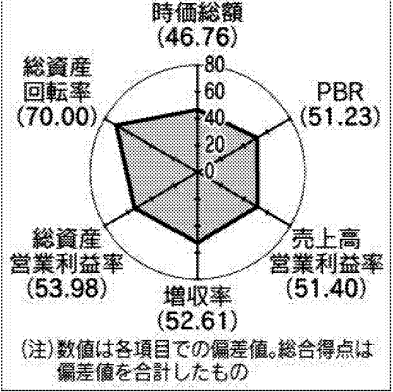
伸びる会社 MIDDLE 200

エスプール

総合得点
(325.98)
=20位



浦上
会長兼社長



エスプールは人材派遣や障害者の就労支援を手がける。2016年12～17年5月期の連結売上高は前年同期比24%増の53億円だった。

浦上壮平会長兼社長(50)は大学卒業後、マーケティング関係など幾つかの事業を立ち上げた。29歳で学生時代にアルバイトをした家庭教師の派遣会社に入社。就職難に悩む学生を救済したいとの思いで99年に学生のインターンシップ(就業体験)を仲介するエスプールの起業した。

00年代前半、上場を意識して早期に収益化できる短期の人材派遣に転換した。06年に上場したが、リーマン・ショックのあおりで債務超過に陥った。「環境変化に強い多角経営を進めよう」と考えた。

現在は「困っている人に就労機会を提供する」という創業理念に戻り、潜在労働力を

エスプール 障害者に就労機会

生かす事業を展開する。例えば地主から借りた農園で障害者に就労の機会を提供する。企業はエスプールと利用契約を結び、自社で雇用した障害者に同社の農園で働いてもらう。企業は障害者の法定雇用率を達成できる。約120社が契約し、約550人が8カ所の農園で働いている。シニアの企業向け顧問派遣や主婦が活躍する求人応募の受付代行も手がける。

同社に出資している運用会社レオス・キャピタルワークス運用部の佐々木靖人シニア・アナリストは「一見もつからなさそうな事業分野にも目を向け、人材領域で培ったノウハウを活用して収益化するのが得意」と評価する。

＝随時掲載

電子版で全200社の日々のランキングを検索できます
日経ビジュアルデータ